

平成31年度

(令和元年度)

水質年報

 東京都水道局

凡 例

- 1 試験成績表示方法及び単位は、原則として上水試験方法による。
- 2 各項目の平均値は算術平均を用い、水源水質調査における流量は幾何平均値（流量が $0.01\text{m}^3/\text{秒}$ 未満又は逆流の場合は計算から除外）とした。

また、大腸菌の平均欄は、検査回数（分母）のうち、検出された回数（分子）を表す。
定量下限値未満の値については、0として平均値を算出した。

- 3 平均値については、以下のとおり記載した。

平均値 本年度（平成31年度（令和元年度））の平均値

昨年度平均値 昨年度（平成30年度）の平均値

平年値 過去5年間（平成26年度から平成30年度まで）の平均値

同月値 過去5年間（平成26年度から平成30年度まで）の同月の平均値

- 4 測定値が定量下限値未満であった場合、文章中では「(各物質の定量下限値) 未満」と表示し、成績表では「< (各物質の定量下限値)」と表示する。
- 5 「第8 調査実験」は、水質センターにおける令和元年度水質報告会提出資料を修正したものである。
- 6 成績表及び文章中で、一部の項目名等を次のように略記したものがあ

過マンガン酸カリウム消費量	・・・・・・・・	KMnO ₄ 消費量
アンモニア態窒素	・・・・・・・・	NH ₃ -N
亜硝酸態窒素	・・・・・・・・	NO ₂ -N
硝酸態窒素	・・・・・・・・	NO ₃ -N
メチレンブルー活性物質	・・・・・・・・	MBAS
生物化学的酸素要求量	・・・・・・・・	BOD
化学的酸素要求量	・・・・・・・・	COD
全有機ハロゲン化合物	・・・・・・・・	TOX
全有機炭素	・・・・・・・・	TOC
紫外線吸光度（波長260nm、セル長50mm）	・・・・・・・・	UV260
最確数	・・・・・・・・	MPN
毒性等量	・・・・・・・・	TEQ
2-メチルイソボルネオール	・・・・・・・・	2-MIB
ポリ塩化アルミニウム	・・・・・・・・	PAC

生物活性炭

・・・・・・・・ BAC

6 年度の表記は原則として平成 31 年度（令和元年度）としたが、文章が煩雑になるのを防ぐため、一部で平成 31 年度または令和元年度と表記したことがある。

目 次

凡 例

第 1	水質検査結果の数値の取扱い	1
第 2	水質管理のあらまし	9
1	水道水源の水質管理	9
2	浄水場の水質管理	10
3	給水栓の水質管理	10
4	新たな水質問題に対する取組	11
5	多摩地区における水質管理体制	11
6	放射能対応	12
第 3	水源の水質	17
1	水源水質調査の概要	17
2	水源水質調査結果	19
(1)	利根川上流・荒川水系	19
(2)	利根川下流・江戸川水系	24
(3)	多摩川水系	29
(4)	相模川水系	33
3	小河内貯水池の水質管理	38
(1)	水質調査の概要	38
(2)	貯水池の状況	39
(3)	ダム前定点表層水とダム放流水の水質	39
(4)	流入河川の水質調査	44
4	村山上貯水池、村山下貯水池及び山口貯水池の水質管理	47
(1)	村山・山口貯水池の概要	47
(2)	貯水池の運用状況	47
(3)	主な項目の概況	49

5	水源河川における水質事故	55
第4	浄水場の水質	57
1	大規模浄水場の施設概要	57
2	主な大規模浄水場原水の水質経年変化	59
3	大規模浄水場の概況及び水質検査結果	63
(1)	東村山浄水場	65
(2)	境浄水場	71
(3)	杉並浄水所	74
(4)	小作浄水場	75
(5)	玉川浄水場	78
(6)	砧浄水場	81
(7)	砧下浄水所	84
(8)	長沢浄水場	87
(9)	金町浄水場	90
(10)	三郷浄水場	94
(11)	朝霞浄水場	97
(12)	三園浄水場	100
4	多摩地区小規模浄水所の概況及び水質検査結果	103
(1)	原水の水質	103
(2)	浄水処理及び浄水の水質	103
5	農薬類の検出値詳細、要検討項目及び浄水処理対応困難物質試験	204
(1)	農薬類	204
(2)	要検討項目	204
(3)	浄水処理対応困難物質	204
第5	給水栓の水質	245
1	給水栓水の水質検査の概要	245
(1)	毎日検査	245
(2)	毎月検査、年検査	245

2	区部給水栓水の水質検査	248
3	多摩地区給水栓水の水質検査	297
4	要検討項目試験	383
5	依頼水質検査	386
	(1) お客さまからの依頼水質検査（区部）	386
	(2) 局内関係部署からの依頼水質検査（区部）	387
	(3) お客さまからの依頼水質検査（多摩地区）	388
	(4) 局内関係部署からの依頼水質検査（多摩地区）	388
第6	その他の試験	391
1	浄水薬品規格試験	391
2	ウイルス実態調査	393
3	放射性物質測定結果	395
第7	工業用水の水質	397
1	浄水場の概況	397
2	給水栓水の水質検査	400
3	依頼による水質検査	401
第8	調査実験	403
1	水源流域のため池におけるかび臭発生状況に関する調査	403
2	平成30年度荒川第一調整池におけるかび臭の発生原因の調査	404
3	平成30年度原水水質異常検知に関する調査	405
4	水質事故時の対応能力強化に向けた LC-TOF-MS、SPME-GC-MS による未知物質特定手法の検討	406
5	NF膜処理システム構築のための調査・実験	407
6	粒状活性炭の品質向上に関する調査・研究	408
7	膜ろ過施設における色度フィルターに関する調査	409
8	平成30年度利根川水系の高度浄水処理に関する調査	410
9	非イオン界面活性剤の分析方法の改善	411

10	給水栓残留塩素管理マニュアルの作成	412
11	三次元蛍光分光分析を用いた水道水での水質異常検知時の原因推定手法の検討	413
12	かび臭原因物質用 GC/MS の水質異常対応への活用	414
13	金町浄水場の浄水処理状況等について（平成 30 年度）	415
14	戸倉浄水所におけるトリクロロ酢酸低減化対策	416
15	平成 30 年度高濃度かび臭除去に関する調査	417
16	高塩基度 PAC の適用可能性に関する基礎調査	418

（ 資 料 ）

資料 1	平成 31 年度水質検査計画（抜粋）	419
資料 2	水質基準項目等	423
資料 3	クロロフィル a 合計量の計算方法	429